

2022年(令和4年)3月20日(日曜日)

## 進路選択の心構えを助言

### 卒業生の4人が講話



自身の受験体験を基に、在校生に進路選択について助言した卒業生4人

室蘭・海星学院高

室蘭・海星学院高校(堺  
俊光校長、218人)の2

年生を対象とした進路講話が16日、高砂町の同校であり、この春同校を卒業した4人が自身の受験体験談や心構えを伝えた。

将来小児科の看護師になりたいという2年の松見彩音さん(17)は「自分が何をしたいかなければいけないか、参考になりました」と話した。

(林帆南)

在校生の進路選択につなげてもらうため、2年生98人を対象に実施。香川大学に合格した佐々木一さん、上智大学の森川海輝さん、南山大学の荻玲奈さん、北海道ハイテクノロジー専門学校的女鹿颯太さんがそれぞれ、進学先を決めた理由を話した。

荻さんは「自身が何に興味があり、大学で何をしたいか」を考え、心理学を学ぶために進路を決めた。女鹿さんは、自身の思い描く消防士になるために「どんな選択肢を選ぶべきか逆算した」といい「迷っている人はやってみて」とアドバイスした。終盤は在校生の質問を受けた。